

点検総括表(清水町)

北海道上川郡清水町 近接目視橋梁点検結果一覧表【令和4年度分】

橋梁ごとの健全性診断の判定区分

区分	状態	前回点検	今回点検
I	健全 道路橋の機能に支障が生じていない状態。	79	78
II	予防保全段階 道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	19	27
III	早期措置段階 道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべき状態。	2	0
IV	緊急措置段階 道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。	0	0
-	対象外 点検に該当しない状態。	5	0
計		105	105

管理橋数と点検実施橋数

点検橋数	累計	進捗率
管理橋	267	0
R3	162	60.7%
R4	105	100.0%

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁名	路線名	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
												主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
1	0000	第5橋	清水5号道路	PC橋	プレテン床版	8.40	8.20	7.50	1983	40	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
2	0007	石山橋	清水南1条中道路	鋼溶接橋	箱桁(不明)	71.40	11.00	10.00	2020	3	2022	I	I	II	I	I	I	II	床版の遊離石灰を伴うひびわれは、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
											-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	0008	バケレパン橋	清水11号道路	鋼溶接橋	I桁(非合成)	73.60	8.20	7.00	1981	42	2022	I	I	I	I	II	II	II	支承ナットの腐食は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
											2017	I	I	I	I	I	II	I	I
4	0017	新錦橋	清水基線道路	鋼溶接橋	I桁(不明)	75.00	6.80	6.00	2020	3	2022	I	I	II	I	I	I	II	床版ひびわれは、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
											-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	0224	千歳橋	中央東郷愛間道路	PC橋	ホステン中空床版	72.70	8.70	7.50	1986	37	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
6	0226	平和橋	御影12号道路	鋼溶接橋	I桁(非合成)	48.00	8.00	7.00	1974	49	2022	I	I	I	I	II	II	II	支承モルタルの欠損は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
											2017	I	I	I	I	I	II	I	I
7	0242	第2常盤橋	新羽常盤間道路	PC橋	プレテン床版	11.56	7.70	6.50	2011	12	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
8	0301	旭山橋	東郷愛昭間道路	H型钢	H形鋼(不明)	24.50	8.70	7.50	1986	37	2022	I	I	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は路面の凹凸について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	I	I	I	I	I	I	I
9	0312	里宮橋	旭山南14線道路	H型钢	H形鋼(不明)	12.00	5.00	4.00	1976	47	2022	I	I	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	I	I	III	I	II	III	下部工に広範囲に及ぶコールドジョイント、それに伴う豆板・鉄筋露出が見られる。豆板範囲の大きさ及び鉄筋背面まで到達している状況より、構造的な欠陥が懸念される。従って、早期に措置を講ずべき状態である。
10	0402	佐幌20号橋	下佐幌20号道路	PC橋	プレテン床版	8.50	4.70	4.00	1975	48	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
11	0403	第2佐幌20号橋	下佐幌20号道路	PC橋	プレテン中空床版	9.56	7.70	6.50	1997	26	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
12	0404	佐幌西2線橋	下佐幌西2線道路	PC橋	プレテン床版	11.50	4.28	4.00	1975	48	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
13	0405	第2佐幌19号橋	下佐幌19号道路	PC橋	プレテン中空床版	10.56	7.20	6.00	1997	26	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は路面の凹凸について経過観察による確認をしていく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
14	0406	佐幌18号橋	下佐幌人舞間道路	PC橋	プレテン床版	11.56	8.70	7.50	1997	26	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
15	0407	佐幌17号橋	下佐幌17号道路	PC橋	プレテン床版	9.50	6.70	6.00	1979	44	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I

点検総括表(清水町)

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁名	路線名	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
												主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	判定 区分	所見等
16	0408	第2佐幌17号橋	下佐幌17号道路	PC橋	プレテン中空床版	11.56	5.20	4.00	1997	26	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
17	0409	佐幌16号橋	下佐幌16号道路	PC橋	プレテン床版	9.60	7.20	6.00	1979	44	2022	I	-	II	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。	
											2017	I	-	II	I	I	I	II	拡幅時の桁高に違いがある。床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。伸縮装置からの漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
18	0410	第2佐幌16号橋	下佐幌16号道路	PC橋	プレテン中空床版	11.56	5.70	4.50	1997	26	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
19	0411	佐幌中央橋	下佐幌基線北道路	PC橋	プレテン床版	11.50	7.20	6.50	1978	45	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講じることが望ましい状態である。
20	0412	佐幌東橋	下佐幌15号道路	PC橋	プレテン床版	9.50	7.20	6.50	1978	45	2022	I	-	I	I	I	II	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は路面の凹凸について経過観察による確認していく必要がある。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
21	0413	下佐幌15号橋	下佐幌15号道路	PC橋	プレテン中空床版	11.56	8.20	7.00	1997	26	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講じることが望ましい状態である。
22	0414	佐幌14号橋	下佐幌14号道路	PC橋	プレテン床版	7.30	7.20	6.00	1995	28	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。床版間詰からの遊離石灰、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
23	0415	第2佐幌14号橋	下佐幌14号道路	PC橋	プレテン中空床版	22.78	5.70	4.50	1996	27	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。主桁の遊離石灰は範囲も小さく急激な進行の可能性は低いことから経過観察とする。
24	0416	佐幌東1線橋	下佐幌東1線道路	PC橋	プレテン中空床版	22.78	8.70	7.50	1996	27	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。下部工のひび割れ・遊離石灰、伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
25	0417	佐幌13号橋	下佐幌13号道路	PC橋	プレテン床版	8.50	4.60	4.00	1978	45	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。床版間詰からの遊離石灰(泥混入)、伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
26	0418	第2佐幌13号橋	下佐幌13号道路	PC橋	プレテン中空床版	11.56	5.70	4.50	1996	27	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。地震、床版間詰からの遊離石灰、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
27	0419	地藏橋	下佐幌西1線道路	PC橋	プレテン床版	8.06	6.20	5.00	2021	2	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											-	-	-	-	-	-	-	-	
28	0420	第1新生橋	下佐幌11号道路	PC橋	プレテン床版	9.50	4.40	4.00	1966	57	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。地震の欠損部は構造上の問題はなく、床版間詰からの遊離石灰についても現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
29	0421	第2新生橋	下佐幌基線北道路	PC橋	プレテン床版	13.50	7.80	7.00	1976	47	2022	I	-	II	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。	
											2017	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
30	0422	協心第1号橋	下佐幌基線北道路	PC橋	プレテン床版	13.50	8.00	7.00	1978	45	2022	I	-	II	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。	
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講じることが望ましい状態である。
31	0424	協心中橋	下佐幌基線道路	RC橋	その他(RC橋)	10.40	3.60	3.00	1966	57	2022	II	II	I	I	I	II	主桁、横桁の鉄筋露出は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。	
											2017	I	I	I	I	-	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。主桁の局部的な鉄筋露出は、施工時からの被り不足が原因であり、経過年及び損傷の範囲からも道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
32	0425	12号橋	下佐幌15号道路	PC橋	ポステン中空床版	24.11	8.50	7.50	1984	39	2022	I	-	I	I	I	II	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は舗装の異常について経過観察により確認していく必要がある。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
33	0426	新生橋	下佐幌10号道路	PC橋	プレテン中空床版	12.56	7.20	6.00	2000	23	2022	I	-	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。	
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
34	0501	上人舞橋	人舞18号道路	RC橋	その他(RC橋)	10.00	5.00	4.10	1964	59	2022	I	I	I	II	II	II	支保モルタルの欠損は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。	
											2017	I	I	I	II	II	II	II	A2Lウイングは土圧による移動が確認され、橋座部(支保付近)には伸縮装置からの漏水が原因と思われる損傷がみられる。何れの部位も予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
35	0502	人舞18号橋	人舞18号道路	PC橋	プレテン中空床版	9.44	8.20	7.00	1994	29	2022	I	-	I	I	I	II	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は路面の凹凸について経過観察により確認していく必要がある。	
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。床版間詰からの遊離石灰は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講じることが望ましい状態である。

点検総括表(清水町)

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁名	路線名	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
												主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	判定 区分	所見等
36	0503	第2人舞18号橋	人舞18号道路	PC橋	プレテン床版	9.50	8.20	7.00	1979	44	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講ずることが望ましい状態である。
37	0504	人舞17号橋	人舞17号西道路	PC橋	プレテン中空床版	9.44	8.20	7.00	1994	29	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は路面の凹凸について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。ゴム板支保部のモルタルで、かつ角部に局所的な欠損がある程度なので経過観察とする。
38	0505	第2人舞17号橋	人舞17号西道路	PC橋	PC 床版橋その他	9.50	7.00	6.00	1979	44	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
39	0506	人舞16号橋	人舞16号道路	PC橋	プレテン中空床版	9.44	7.70	6.50	1993	30	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講ずることが望ましい状態である。
40	0507	第2人舞16号橋	人舞16号道路	PC橋	プレテン床版	9.44	7.70	6.50	1992	31	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	II	II	床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講ずることが望ましい状態である。
41	0508	人舞15号橋	人舞15号道路	PC橋	プレテン床版	8.50	8.70	7.50	1985	38	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
42	0509	第2人舞15号橋	人舞15号道路	PC橋	プレテン床版	8.50	7.50	6.50	1979	44	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は路面の凹凸について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
43	0511	中北斗橋	下佐幌人舞間道路	PC橋	プレテン床版	9.44	8.20	7.00	1992	31	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は舗装の異常について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
44	0512	北斗新橋	下佐幌人舞間道路	PC橋	プレテン床版	9.50	8.50	7.50	1978	45	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は地盤の鉄筋露出について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	I	II	I
45	0513	共栄橋	西十勝道路	鋼(鉄)リベット橋、PC橋	トラス橋、ボスティング桁	307.00	7.30	6.50	1978	45	2022	II	I	II	I	II	II	II	主桁のひびわれ、床版の錆汁を伴う遊離石灰、支保モルタルの欠損は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
											2017	III	II	II	I	I	II	III	第5径間の主桁トラスに使用されているボルト(F11T)の遅れ破断によると思われる脱落(全7箇所)が確認されており、第三者被害が懸念されることから早期措置が必要な状態である。
46	0514	人舞13号橋	人舞13号道路	PC橋	プレテン床版	8.50	7.50	6.50	1978	45	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
47	0515	人舞12号橋	人舞12号道路	PC橋	プレテン床版	9.60	7.50	6.50	1985	38	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は路面の凹凸について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
48	0516	人舞11号橋	人舞11号道路	PC橋	プレテン床版	8.44	7.70	6.50	1995	28	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	I	II	II
49	0517	人舞10号橋	人舞10号道路	PC橋	プレテン床版	7.40	6.00	5.00	1976	47	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
50	0518	人舞橋	人舞西1線道路	鋼溶接橋	H形鋼(合成)	17.46	6.70	5.50	1991	32	2022	I	I	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	I	I	I	I	I	I	I
51	0519	人舞9号橋	人舞9号道路	PC橋	プレテン床版	7.40	5.00	4.00	1976	47	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
52	0520	人舞東1線小橋	人舞東1線北道路	PC橋	プレテン床版	10.40	3.30	3.00	1985	38	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
53	0521	東1線橋	人舞東1線北道路	鋼溶接橋	I桁(不明)	45.30	6.00	5.00	1977	46	2022	I	I	I	I	II	II	II	支保モルタルの欠損、支保部のナットのゆるみが見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。
											2017	I	I	I	I	II	II	II	第2径間の支保アンカーボルトの緩みは、モルタルが破損したことによる支保の沈下・傾斜の影響と推定される。従って、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。F11Tボルトの遅れ破断について経過観察が必要である。
54	0600	熊牛23号橋	熊牛23号道路	PC橋	プレテン床版	11.50	4.70	4.00	1973	50	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は舗装の異常について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I
55	0601	熊牛21号橋	熊牛21号道路	PC橋	プレテン中空床版	9.64	8.70	7.50	2003	20	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	I

点検総括表(清水町)

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁名	路線名	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
												主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	判定 区分	所見等
56	0602	熊牛19号橋	熊牛19号道路	PC橋	プレテン床版	12.50	6.80	6.00	1973	50	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。床版間詰の遊離石灰は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
57	0603	第3熊牛西2線橋	熊牛西2線道路	PC橋	プレテンT桁	19.70	6.80	6.00	1973	50	2022	I	I	I	I	II	I	II	支保底部のモルタル欠損は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	I	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。防護柵、排水管の腐食も急激に進行する可能性が低いことから経過観察とする。
58	0604	熊牛18号橋	熊牛18号道路	PC橋	プレテン中空床版	12.74	5.20	4.00	2001	22	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。床版間詰からの遊離石灰は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
59	0605	熊牛15号橋	熊牛15号道路	PC橋	プレテン中空床版	14.90	5.20	4.00	2001	22	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置からの漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
60	0606	第2熊牛西2線橋	熊牛西2線道路	PC橋	プレテン中空床版	11.54	7.70	6.50	2001	22	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
61	0607	熊牛12号橋	熊牛12号道路	PC橋	プレテン中空床版	8.50	5.20	4.00	2004	19	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
62	0608	熊牛西1線橋	熊牛西1線道路	PC橋	プレテン中空床版	8.60	8.20	7.00	2004	19	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講じることが望ましい状態である。
63	0609	熊牛橋	熊牛中央道路	PC橋	プレテン中空床版	9.00	6.20	5.00	2002	21	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
64	0610	第2熊牛橋	熊牛中央道路	PC橋	プレテン床版	7.40	7.50	6.50	1978	45	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
65	0611	熊牛西2線橋	熊牛西2線道路	PC橋	プレテン中空床版	9.30	7.70	6.50	2001	22	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置の漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
66	0612	熊牛10号橋	熊牛10号道路	PC橋	プレテン床版	7.50	4.60	4.00	1978	45	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。床版間詰からの遊離石灰(泥混入)は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
67	0613	熊牛9号橋	熊牛9号道路	PC橋	プレテン床版	7.50	7.50	6.50	1978	45	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	II	II	床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
68	0614	松沢8号橋	熊牛8号道路	PC橋	プレテン床版	8.00	7.20	6.00	2019	4	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											-	-	-	-	-	-	-	-	-
69	0615	第2松沢8号橋	熊牛8号道路	PC橋	プレテン床版	8.30	7.20	6.00	2019	4	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											-	-	-	-	-	-	-	-	-
70	0616	松沢7号橋	熊牛7号道路	RC橋	RC溝橋(BOXカルパート)	2.60	4.00	4.00	1977	46	2022	I	-	-	I	-	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	-	I	-	I	I	健全である。ボックス内部全体に苔の発生が見られるが、現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状況である。
71	0617	第2松沢7号橋	熊牛7号道路	PC橋	プレテン中空床版	14.00	8.70	7.50	1999	24	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
72	0618	第3松沢7号橋	熊牛7号道路	RC橋	RC溝橋(BOXカルパート)	3.60	7.30	6.50	1995	28	2022	I	-	-	I	-	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	-	I	-	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。ボックスカルパート頂版に型枠目地に沿ったひびわれがあるが現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
73	0619	北松沢橋	熊牛6号道路	PC橋	プレテン床版	7.40	7.80	7.00	1976	47	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	橋台に凍害による剥離が見られる。措置間詰めに遊離石灰、鉄筋露出/バールバント枕材にひび割れ、伸縮装置部からと思われる漏水跡、護岸ブロックに素線切れがある。予防保全の観点から措置を講じることが望ましい。
74	0620	東松沢橋	熊牛6号道路	PC橋	プレテン床版	9.40	7.50	6.50	1979	44	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は伸縮装置の漏水の影響を経過観察により確認していく必要がある。
75	0621	松沢橋	熊牛6号道路	PC橋	プレテン床版	12.50	7.20	6.50	1980	43	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は、床版遊離石灰の進行と伸縮装置の漏水が及ぼす他の部材への影響について経過観察により確認していく必要がある。

点検総括表(清水町)

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁名	路線名	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
												主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	判定 区分	所見等
76	0622	松沢東2線橋	熊牛東2線道路	PC橋	その他(PC橋)	9.50	4.60	4.00	1978	45	2022	I	I	I	II	I	I	II	下部工の鉄筋露出は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	I	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は翼壁洗掘の状況を経過観察により確認していく必要がある。
77	0623	松沢5号橋	熊牛5号道路	PC橋	プレテン中空床版	14.16	7.20	6.00	2004	19	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。下部工のひびわれ、床版間詰からの遊離石灰、伸縮装置からの漏水は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
78	0625	第2松沢4号橋	熊牛4号道路	PC橋	プレテン床版	14.50	4.70	4.00	1975	48	2022	I	-	I	II	I	II	II	下部工の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	I	II	I	II	II	下部工のひびわれ箇所に錆び汁混入の遊離石灰が見られ、また伸縮装置からの漏水の影響が懸念されるため、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
79	0626	第3松沢4号橋	側道松沢4号道路	PC橋	プレテン床版	10.50	6.20	5.50	1980	43	2022	I	-	I	I	I	II	II	防護柵の破断は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態であるが、防護柵支柱の破断は通行車両に被害を与える恐れがあるため、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
80	0627	松沢3号橋	熊牛3号道路	PC橋	プレテン床版	7.30	7.80	7.00	1975	48	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は護岸の変状について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	II	I	I	II	II	護岸ブロックの糸繰切れが疑われる。また、床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し措置を講じることが望ましい状態である。
81	0628	第2松沢3号橋	熊牛3号道路	PC橋	プレテン床版	9.50	7.70	7.00	1980	43	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は防護柵のボルト脱落について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態であるが、舗装の段差は予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
82	0629	第3松沢3号橋	熊牛3号道路	PC橋	プレテン中空床版	13.56	8.70	7.50	1996	27	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
83	0630	松沢西2線橋	松沢西2線道路	PC橋	プレテン床版	11.60	7.30	6.50	1974	49	2022	I	-	II	II	I	II	II	床版、下部工の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	II	I	II	II	舗装に軸方向のひび割れが数本見られ横筋材の劣化が考えられる。また、下部工のひび割れと床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい。
84	0631	松沢2号橋	西松沢2号道路	PC橋	プレテン床版	9.50	5.30	4.50	1974	49	2022	I	-	II	II	I	II	II	床版、下部工の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	II	I	II	II	下部工のひびわれ、床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
85	0632	第2松沢2号橋	熊牛2号道路	PC橋	プレテン床版	8.50	6.20	5.50	1980	43	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は、床版と伸縮装置からの漏水の影響を経過観察により確認していく必要がある。
86	0633	松沢1号橋	熊牛1号道路	PC橋	プレテン中空床版	15.76	7.20	6.00	1997	26	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
87	0636	松沢東3線橋	熊牛東3線道路	PC橋	プレテン床版	11.50	7.70	7.00	1980	43	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	I	II	床版の漏水は他の部材への影響が懸念されるため、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
88	0637	第2松沢東3線橋	熊牛東3線道路	PC橋	プレテン床版	13.50	7.50	6.50	1985	38	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は路面の凹凸について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。舗装段差は予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
89	0638	松沢東4線橋	熊牛東4線道路	PC橋	プレテン床版	13.55	8.70	7.50	1995	28	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	II	II	床版の漏水は他の部材への影響が懸念されるため、また路面の凹凸は通行者に被害を与える恐れがあるため、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
90	0639	第2松沢東4線橋	熊牛東4線道路	PC橋	プレテン床版	10.50	4.70	4.00	1980	43	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は、床版遊離石灰の進行と伸縮装置の漏水が及ぼす他の部材への影響について経過観察により確認していく必要がある。
91	0640	第3松沢東4線橋	熊牛東4線道路	PC橋	プレテン床版	13.50	4.70	4.00	1980	43	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は護岸の変状について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は、床版遊離石灰の進行について経過観察により確認していく必要がある。
92	0641	第6号橋	熊牛1号道路	PC橋	プレテン床版	8.50	4.70	4.00	1980	43	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	I	II	床版の漏水は他の部材への影響が懸念されるため、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
93	0642	熊牛17号橋	熊牛17号道路	PC橋	プレテン中空床版	12.84	5.20	4.00	2001	22	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。ウイング天端に衝突欠損、地覆にひび割れが見られるがいずれも軽微で、現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
94	0643	北熊牛橋	上熊牛境内間道路	PC橋	その他(PC橋)	12.60	7.70	6.50	1984	39	2022	I	I	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	I	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。主桁横筋材の後打ちコンクリート部のひび割れも急激に進行する可能性は低いことから経過観察とする。
95	0645	第2熊牛4号橋	熊牛4号道路	RC橋	RC溝橋(BOXカルパート)	3.10	5.00	5.00	1994	29	2022	I	-	-	I	-	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	-	I	-	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は、下部工(側壁)ひびわれの進行を経過観察により確認していく必要がある。

点検総括表(清水町)

No.	橋梁番号 (分割番号)	橋梁名	路線名	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設 年度	供用年	点検年	健全性判定区分							
												主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	判定 区分	所見等
96	0646	側道松沢2号橋	側道松沢2号道路	RC橋	RC溝橋(BOXカルパート)	5.80	5.80	5.00	1994	29	2022	I	-	-	I	-	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	-	I	-	III	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。側壁のひびわれ、剥離は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。左側防護柵が撤去されている。
97	0647	側道松沢2号第2橋	側道松沢2号道路	RC橋	RC溝橋(BOXカルパート)	3.10	5.80	5.00	1994	29	2022	I	-	-	I	-	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	-	I	-	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は、側壁ひびわれの進行を経過観察により確認していく必要がある。
98	0648	側道松沢2号第3橋	側道松沢2号道路	RC橋	RC溝橋(BOXカルパート)	4.00	5.80	5.00	1994	29	2022	I	-	-	I	-	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	-	I	-	I	I	健全である。現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
99	0649	側道松沢4号橋	側道松沢4号道路	RC橋	RC溝橋(BOXカルパート)	8.10	6.80	6.00	1994	29	2022	I	-	-	I	-	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	-	I	-	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は、翼壁の傾斜・移動、ひびわれの進行について経過観察により確認していく必要がある。
100	0650	南高台橋	熊牛1号道路	PC橋	プレテン中空床版	10.34	7.20	6.00	1997	26	2022	I	-	I	I	I	II	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は防護柵の破断について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	I	I	I	II	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。防護柵支柱の亀裂、伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
101	0700	美曇23線橋	美曇西23線北道路	PC橋	プレテン床版	9.50	7.00	6.00	1979	44	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	II	II	床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。路面の凹凸については通行車両の安全確保を考慮し、措置を講じることが望ましい状態である。
102	0701	美曇16号橋	美曇16号環状線道路	PC橋	プレテン床版	9.50	8.70	7.70	1979	44	2022	I	-	II	I	I	II	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
103	0702	美曇15号橋	下美曇環状線道路	PC橋	プレテン床版	10.50	7.50	6.50	1978	45	2022	I	-	I	I	I	I	I	橋梁として健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。
											2017	I	-	I	I	I	I	I	健全である。道路橋の機能に支障が生じる損傷はない。床版間詰からの遊離石灰、伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
104	0703	美曇風防橋	美曇風防林道路	PC橋	プレテン床版	8.50	7.00	6.00	1976	47	2022	I	-	I	I	I	I	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態である。今後は護岸の変状について経過観察により確認していく必要がある。
											2017	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。
105	0704	美曇11号橋	美曇11号道路	PC橋	プレテン床版	12.54	8.20	7.00	1984	39	2022	I	-	II	I	I	I	II	床版の錆汁を伴う遊離石灰は、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。
											2017	I	-	II	I	I	I	II	床版間詰コンクリートからの遊離石灰に錆汁が見られることから、予防保全の観点から措置を講じることが望ましい状態である。伸縮装置からの漏水、排水装置の防食機能の劣化及び腐食は現段階では道路橋の機能に支障が生じていない状態である。